

ところざわ 市議会だより

No.208
今回の定例会は

12月	3月
9月	6月

Tokorozawa city council



撮影場所 所沢商業高校

■表紙 インタビュー

たか なべ なお のり
高鍋尚典さん

甲子園3度の出場を経験

所沢商業高校野球部 元監督

9月定例会での

議 案 審 議

【会期】9月1日～9月27日（27日間）

【市長提出議案】	補正予算	5件
	条例関係	4件
	指定管理者の指定	25件
	契約締結	1件
	市道認定・廃止	5件

【議員提出議案】 2件

議 場 コ ン サ ー ト 開 催 ！

12月1日（金）午前9時 ライブスタート♪
議場での鑑賞のほか、インターネットでライブ中継も行います。



JAY'S GARDEN (ジェイズ ガーデン)

2008年結成のJ-POPボーカルグループ
2013年7月「頑張っていこうぜ」でメジャーデビュー
2015年 所沢市の観光大使に就任



詳細はコチラ

市 長 提 出 議 案 の お も な 事 業 概 要

議案第79号 令和5年度所沢市一般会計補正予算（第4号）



貴重なみどりを保全します

ナラ枯れ被害木等伐採及び植樹補助事業

事業費：492万6千円

（問合せ：みどり自然課 2998-9373）

私有林のナラ枯れ被害等を受けた枯死木の倒木による人や家屋への被害の防止、ナラ枯れ被害によって樹木が減少してしまうことへの対策として、枯死木を伐採し、新たに植樹を行う方に対して、費用の一部を助成します。

対 象

「埼玉県におけるナラ枯れ被害対策に関する方針」に基づいて、人的被害やインフラ・家屋等への被害を及ぼす危険性のある枯死木を伐採し、新たに植樹をする方
※補助対象見込：24本

補 助 率

伐採（補助率1/2）	1本当たり上限額20万円
植樹（補助率10/10）	1本当たり上限額5千円



問 補助の対象を伐採と植樹のセットにした理由と、新たに植樹する樹木の種類に条件はあるか。

答 伐採により緑が減少してしまうため、貴重な緑を保全するために伐採と植樹を併せた制度設計にしました。また、樹木の種類は生物多様性を維持するため、もともと所沢に生育しているクヌギ、コナラ、エノキなど、在来種を対象としています。

議案第79号 令和5年度所沢市一般会計補正予算(第4号)



安全安心に子育てできる環境をつくります

事業費：402万5千円

(問合せ：保育幼稚園課 2998-9126)

送迎用バス安全装置設置補助事業

児童送迎用バスの車内置き去り防止のため、安全装置の設置が義務化されたことに伴い、市内保育施設が運行するバスに安全装置を設置するための補助金を交付します。

実施概要

補助額：送迎用バス 1台あたり 17万5千円

対象施設：	・ 私立保育園	1施設	計4台
	・ 認定こども園		
	┌ 幼保連携型	3施設	計9台
	└ 保育所型	1施設	計4台
	・ 認可外保育施設	3施設	計6台
			合計23台



問

市内の私立保育園、認定こども園、認可外保育施設や幼稚園といった就学前の保育施設に関する送迎バス全てに安全装置が設置できるということか。

答

市内保育施設が所有する23台は、今回の事業で安全装置の設置が完了します。また、幼稚園については埼玉県で同様の対応をしているため、こども未来部が所管する施設では、全てのバスに対応することになります。

事業費：630万円

保育士奨学金返済支援事業

(問合せ：保育幼稚園課 2998-9126)

保育人材を確保し、保育士が働きやすい環境を整備するため、保育所で新たに勤務することになった保育士に対して、奨学金の返済支援のための補助金を交付します。

実施概要

- ・ 対象者：奨学金を受け、市内の私立保育園、認定こども園、地域型保育事業施設に新たに勤務することになった保育士35人
- ・ 補助額：1人当たり1年度につき18万円
- ・ 期間：最長5年間

詳細はコチラ→



問

保育士の確保について課題をどのように捉えているか。

答

県では、賃金の地域区分の差などの理由により、保育士が東京都内に就職する傾向にあること、奨学金の返済に不安や負担を感じている点に着目した結果、埼玉県保育士奨学金返済支援事業を令和5年度より実施することになりました。本市は東京都に隣接しているため、保育人材の流出が課題と捉え、保育人材確保への対応を検討してきた中で、本事業が効果的だと考えています。



議案第 83 号

所沢市立学校給食センター設置及び 管理条例の一部を改正する条例制定について

(問合せ：保健給食課 2998-9249)

事業の概要

老朽化した第 3 学校給食センターを廃止し、第 2 学校給食センターの跡地に新たな学校給食センターを設置することに伴い、施設の名称と所在地について改正を行います。

【第 2 学校給食センターの所在地】 中富 1862-1



第 2 学校給食センター完成イメージ

問 給食を提供する学校の変更や提供食数に変化はあるのか。

答 新たに設置する第 2 学校給食センターでは、南陵中学校の分を含めた、小学校 8 校と中学校 7 校分の約 8,000 食分を対応することになります。



議案第 97 号

所沢市立老人福祉センター うしぬま荘等の指定管理者の指定について

(問合せ：高齢者支援課 2998-9120)

所沢市立老人福祉センターうしぬま荘、あづま荘については、令和 6 年度から指定管理者による管理運営を開始するため、指定管理者を指定します。

管理施設

- ・ 所沢市立老人福祉センター うしぬま荘
- ・ 所沢市立老人福祉センター あづま荘

指定管理者

公益財団法人 所沢市公共施設管理公社

指定期間

令和 6 年 4 月 1 日～令和 11 年 3 月 31 日(5 年間)



問 指定管理者制度の導入に際して、きめ細やかな対応を行ってきたのか。やってきていなければ指導していく必要があるのではないかと。

答 令和 2 年度に老人福祉センター さやまがおか荘、緑寿荘に指定管理者制度を導入していますが、これまでサービスの質を落とすことなく、効率的な行政運営という目標を達成しているため、今回も同様の効果が期待できると考えています。

議員提出議案

議員提出議案第6号

決算特別委員会の設置について

令和4年度一般会計、各特別会計、各事業会計の歳入・歳出予算の執行実績を確認し、内容を審査するため「決算特別委員会」を設置し、9月定例会で付託された決算認定10件を、閉会中に審査します。

決算特別委員会委員

- ◎小林 澄子 (日本共産党)
- 大久保竜一 (公明党)
- 長岡 恵子 (立憲民主党)
- 神戸 鉄郎 (日本維新の会)
- 松本 明信 (市民クラブ未来)
- 佐野 允彦 (自由民主党・無所属の会)
- 亀山 恭子 (公明党)
- 大館 隆行 (至誠自民クラブ)



議員提出議案はコチラをご覧ください

◎…委員長 ○…副委員長

議員提出議案第7号

大庭祥照議員に対し反省を求める決議について

当市議会は、平成23年に、市議会議員の責務と行為規範を定めた「所沢市議会議員政治倫理条例」を制定し、議員の政治倫理の確立を図ってきたところである。

この度、大庭祥照議員が公職選挙法の規定に抵触する寄附行為を行い、公職選挙法等の厳守や行為規範を定めた同条例第5条の規定に違反したことは誠に遺憾であり、議会に対する市民の信頼を著しく失墜させるものである。

もとより、市民の負託に応える議員は、いかなる疑惑を持たれぬよう常に自らを厳しく律しなくてはならない。よって、大庭祥照議員、自らの政治的・道義的責任を明確にするとともに、市民の信頼を失墜させる行為に対し、強く反省を求めるものである。

政治家からの寄附禁止

有権者が政治家に寄附を求めることも禁止！

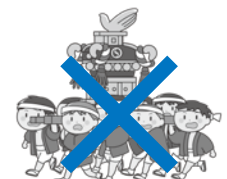
選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義の如何を問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。有権者が求めてもいけません。

また、冠婚葬祭における贈答なども寄附になります。市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

例



地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差し入れ



お祭りへの寄附・差し入れ



町内会の集会・旅行等の催し物への寸志・飲食物の差し入れ



お歳暮・お年賀・入学祝い・卒業祝い・病気見舞い

※政治家本人が自ら出席する結婚披露宴における祝儀、葬式や通夜における香典については、罰則の対象から除かれます。(通常一般の社交の程度を超えている場合は処罰されます。)

総務省のホームページに「選挙・政治資金」について掲載されています。→
コチラからご覧ください。



【討論】議案に賛成・反対

- 議案第79号 令和5年度所沢市一般会計予算（第4号）
- 議案第97号 所沢市立老人福祉センターうしぬま荘等の指定管理者の指定について

討論の映像は
コチラをご覧ください →



反対



矢作議員

- ・西部クリーンセンターの市民持込ステーション受入業務委託化について、委託するためには1人約470万円必要とのことで、新規職員を採用する場合は、経費はもっと安価で済む。現業職員不補充で委託を進めるのではなく、現業職員を雇用して住民サービスの向上を進めるべきではないか。
- ・雇用者の定着率の低い指定管理者があり、特に福祉に関連する施設では安定的に雇用が継続され、質の高い運営を進める努力が必要である。ケアワーカーは自主的に研修に参加するなど、専門性を高めるために努力もされてきた。老人福祉センターの運営も、福祉施設として専門性が求められる。

賛成



入沢議員

- ・西部クリーンセンター長期包括運營業務の委託化は民間のノウハウを取り入れ、新たな視点での業務運営を実現するなど、市民サービスの向上を図る上でも有効である。市民持込ステーション受入業務については、計画的な委託拡大の一環として予定されてきたものであり、十分な準備のもとに進められている。
- ・従来から指定管理者制度を導入している2つの老人福祉センター（さやまがおか荘・緑寿荘）と8つの老人憩の家では、これまでサービスの質を低下させることなく、運営管理において一定の成果を出しており、利用者からも高い評価をいただいている。複数の施設を1事業者が受け持つことにより、緊急時の職員体制や柔軟な対応が可能となる。

令和5年9月定例会 審議結果

徹底
審議

市長提出議案（50件）

議案番号	議案件名	付託委員会	結果
議案第79号	令和5年度所沢市一般会計補正予算（第4号）	予 算	
議案第80号	令和5年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）		
議案第81号	令和5年度所沢市介護保険特別会計補正予算（第1号）		
議案第82号	令和5年度所沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		
議案第83号	所沢市立学校給食センター設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について	市民文教	原案可決
議案第84号	所沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	健康福祉	
議案第85号	所沢市障害のある人もない人も共に生きる社会づくり条例の一部を改正する条例制定について		
議案第86号	所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理事業施行に関する条例及び所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理事業施行に関する条例の一部を改正する条例制定について	建設環境	
議案第87号	所沢市中富南コミュニティセンター等の指定管理者の指定について	市民文教	
議案第88号	所沢駅東口市民ギャラリーの指定管理者の指定について		
議案第89号	所沢市斎場の指定管理者の指定について		
議案第90号	所沢市立キャンパスの指定管理者の指定について	健康福祉	可 決
議案第91号	所沢市立プロペラの指定管理者の指定について		
議案第92号	所沢市立はばたきの指定管理者の指定について		
議案第93号	所沢市立きぼうの園の指定管理者の指定について		
議案第94号	所沢市立こあふるの指定管理者の指定について		
議案第95号	所沢市立ゆきわり草の指定管理者の指定について		
議案第96号	所沢サン・アビリティーズの指定管理者の指定について		
議案第97号	所沢市立老人福祉センターうしぬま荘等の指定管理者の指定について		

議案番号	議案件名	付託委員会	結果	
議案第98号	所沢市立老人福祉センターさやまがおか荘等の指定管理者の指定について	健康福祉	可決	
議案第99号	所沢市立新所沢けやき通り老人デイサービスセンターの指定管理者の指定について			
議案第100号	所沢市老人ホーム亀鶴園の指定管理者の指定について			
議案第101号	所沢市立老人憩の家さくら荘等の指定管理者の指定について			
議案第102号	所沢市立老人憩の家とめの里等の指定管理者の指定について			
議案第103号	所沢市立老人憩の家みかじま荘等の指定管理者の指定について			
議案第104号	所沢市立老人憩の家ところ荘等の指定管理者の指定について			
議案第105号	所沢市立ひばり児童館の指定管理者の指定について			
議案第106号	所沢市立つばめ児童館の指定管理者の指定について			
議案第107号	所沢市立さくら児童館の指定管理者の指定について			
議案第108号	所沢市歯科診療所あおぞらの指定管理者の指定について			
議案第109号	所沢市観光情報・物産館の指定管理者の指定について			総務経済
議案第110号	所沢市民武道館の指定管理者の指定について			市民文教
議案第111号	所沢市パークゴルフ場の指定管理者の指定について	建設環境		
議案第112号	所沢駅ふれあい通り線整備工事(その6)請負契約締結について			
議案第113号 } 議案第115号	市道路線の認定について			
議案第116号 } 議案第117号	市道路線の廃止について			
議案第118号	令和5年度所沢市一般会計補正予算(第5号)	—	原案可決	
認定第1号	令和4年度所沢市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	継続審査	
認定第2号	令和4年度所沢市交通災害共済特別会計歳入歳出決算の認定について			
認定第3号	令和4年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計歳入歳出決算の認定について			
認定第4号	令和4年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理特別会計歳入歳出決算の認定について			
認定第5号	令和4年度所沢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について			
認定第6号	令和4年度所沢市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について			
認定第7号	令和4年度所沢市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について			
認定第8号	令和4年度所沢市水道事業決算の認定について			
認定第9号	令和4年度所沢市下水道事業決算の認定について			
認定第10号	令和4年度所沢市病院事業決算の認定について			

※継続審査…委員会に付託された案件について閉会中も引き続き審査を行うこと。

議員提出議案(2件)

議案番号	件名	結果
第6号	決算特別委員会の設置について	原案可決
第7号	大庭祥照議員に対し反省を求める決議について	

議員別賛否一覧 議案に対する各議員の賛否を表示しています。

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案番号	公明党			至誠自民クラブ				自由民主党・無所属の会					日本共産党				市民クラブ 未来			さきがけ		ところざわ 市民会議		日本維新の会		参政党	立憲民主党	れいわ新選組						
	植竹 成年	大久保 竜一	川辺 浩直	亀山 恭子	山口 浩美	福原 浩昭	谷口 雅典	大石 健一	大館 隆行	秋田 孝	斎藤 由紀	佐野 允彦	大庭 祥照	前田 浩昭	入沢 豊	石原 昂	小林 澄子	中井 めぐみ	花岡 健太	矢作 いづみ	松本 明信	粕谷 不二夫	中 毅志	青木 利幸	島田 一隆	長谷川 礼奈	荻野 泰男	石本 亮三	末吉 美帆子	神戸 鉄郎	斎藤 かつり	長岡 恵子	赤川 洋二	
第79号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	(議長)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第97号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

9月定例会での

一般質問



議員が自身の政策提案も含めて、市に対して考えを聞くのが一般質問です。皆さんの生活にかかわる内容がぎっぴとあります。

※各議員の1項目をダイジェスト版でお知らせします。すべての質問項目および動画は、市議会ホームページで公開しています。



↑ 動画はコチラ

送迎保育ステーションの導入を



さきがけ 長谷川礼奈

Q 送迎保育ステーションは、人が集まりやすい駅などに園児を預け、そこから各園にまとめて送迎するというサービスである。遠方の保育園でも入園希望者が増えること、異なる複数の園を利用して家庭がまとめて送迎でき、共働き家庭の負担軽減になるというメリットがある。待機児童が急増している本市において、保育施設が整備されるまでの間だけでも導入を

検討すべきだと考えるが、市長の見解を伺う。

A 他市では、子育て環境の整備や女性の活躍推進を目的として導入したものの、保護者と利用する施設とのコミュニケーションが不足することや、利用者が少ないといった現状が実際にはあるようである。このようことから、小さな子どもにとっては精神的あるいは身体的にも負担になるのではないかと考えている。

椿峰の豊かな環境を維持して いくため地区計画の策定を



自由民主党 豊 山 謙 二

Q 椿峰地区において、緑化協定、建築協定が近々失効するという中で、椿峰まちづくり協議会がボラティアで地区計画策定に向けて様々な活動されているが、今後の策定スケジュールを伺う。

A 椿峰地区の地区計画の策定については、椿峰まちづくり協議会が行ったアンケートや本年8月に行った住民説明会の内容を踏まえ、最終的な素案を作成す

ることになる。その案が市の都市計画の考えに適合しているか、他地区の地区計画の内容と整合性が図られているか確認し、原案を作成する。その後、街づくり条例や都市計画法に基づく説明会や縦覧などの手続を経て都市計画として決定するが、協議会の案が提出されているから、1年程度の期間を要するものと考えている。

所沢駅西口開発計画に伴う 交通緩和対策を



至誠 秋田 孝

Q 令和5年6月定例会で質問したフルマン通り交差点からの渋滞は、渋滞している日以前よりも少なくなった感じがするが、それでもまだ朝夕と夕方の時間帯は渋滞している。商業施設の駐車場料金の設定を工夫し、公共交通機関を利用してもらえようように働きかけてもらいたいと考えるが、見解を伺う。

A 開発事業者のグループ会社には鉄道事業者がいる

ことから、これまでも積極的に電車利用を促す策を講じるよう繰り返し要請している。現時点では鉄道を利用して来場された人に対して何らかのポイントを付与することの検討をしているとのことだったが、駐車場の料金の設定なども含め、公共交通機関の利用をより促すような有効な対策を講じるよう、引き続き開発事業者に対して強く要請していく。

保育園の待機児童の解消を



至誠 山 隆 行

Q 本市の人口は横ばいで推移しているが、小手指地区の人口は増加している。販売住宅が急増しており、若い夫婦が入居し、子どもたちを多く見かけるようになった。さらに待機児童が増加しそうだが、今年度の対応状況と来年度の保育施設の増員予定を伺う。

A 今年度は保育需要の高いエリアを中心に、4月、6月、8月に0歳から2歳までの子どもを預かる地域

型保育事業所3園を新たに開設した。勤務日数が比較的少ない世帯の利用も可能な一般型一時預かり事業の受入枠を7月より拡充したことに加え、保育士の働く環境を整備し、保育の受入体制の充実につながる保育士奨学金返済支援事業を速やかに実施していく。令和6年度に向けては、保育施設の新設や既存の保育施設の定員増など調整を進めている。

子ども・若者・子育て世代の意見を反映できる環境づくりを



民主党・会
主の会
所属
自由
無所
所属
大庭

Q こども基本法第11条に規定されている、「こども等の意見の反映」について、市として今後考えている取組を伺う。

A 子どもの声に耳を傾けることは、子どもを大切にする第一歩であると考えており、現在改定に向け準備を進めている「子ども・子育て支援事業計画」の中でも、子ども・若者からの意見や考えを参考とするため、小中学生や高校生にアンケート調査を予定している。子ども・子育て

て会議の中で、アンケートを取るだけでなく、施設やイベントに出向き、直接子どもから意見を聞き取ってはどうかなどの意見をいただいた。現在、高校生世代とは、LINEの子ども・若者情報チャンネルへの友だち登録によりつながっている状況であり、今後はSNSの活用も含め、子ども・子育て会議の意見を踏まえ、関係機関と連携しながら、子どもの最善の利益を実現する観点から、様々な取組を進めていきたい。

一日も早い学校給食費の無償化を



党
公明
成
年
植
竹

Q 学校給食費の無償化は生活困窮に陥る子育て世帯への生活支援につながる。本当に困っている人を助けるため、つまり福祉の中の福祉と考えれば、給食費の無償化は本市にとって必要なことだと考えるが、市長の見解を伺う。

A 市長選挙の公約に入れたが、今後は学校給食費を無償化していく。その際には無償化にするだけでなく、オーガニック給食を導入していく。オーガニック

の導入こそ、市がしっかりと支えなければならぬ。その点こそ無償化へ踏み切るきっかけになった。この4年間、何度も有識者を迎えて市役所全体で勉強会を開き、視察も行い、準備を進めてきた。さらに、全国オーガニック給食協議会の一員としても活動し、その成就をこつこつと目指してきた。今後はオーガニック給食の導入と給食費の無償化を学校給食の両輪として進めていく。

マイナバーカードと健康保険証のひもづけについて



産
党
共
日
本
小
林

Q 国は、健康保険証の廃止を来年10月に強行しようとしているが、マイナバーカードの所持は法的には任意である。マイナ保険証を所持していない方には資格確認書が発行されることになり、健康保険組合や自治体には新たな負担が生じると思うが、見解を伺う。

A 国の方針に変更がない場合、本市では令和6年8月1日から1年間有効の国民健康保険証が最終版となり、マイナ保険証を持っていない方には保険証に代わる資格確認書が発行される。マイナ保険証が定着すれば、保険証の更新事務や資格過誤による診療報酬明細書の誤請求の減少により事務負担が軽減されるほか、受診履歴や投薬履歴を確認することで重複した受診や投薬が回避され、医療費の削減にもつながるとも、情報連携による医療サービスの充実など多くのメリットがある。

地産地消給食の推進を



議
会
議
長
と
こ
ろ
ざ
わ
市
民
会
議
員
末
吉
美
帆

Q 学校給食で地場産物を使用する場合の目標率をどのように考えるのが適当なのか。重量それとも品目数で考えるのかということや統一しないと、他との比較ができない。地場産物を使用する目的や理想を明確にしておく必要があると考え

るが、見解を伺う。
A 学校給食では地場産物を積極的に取り入れ、食と教育と地域農業を結びつけ、活きた教材として活用

していくことを目的として使用している。子どもたちが新鮮で安全なものを食べさせたい、地域や地場産物への愛着、生産者への感謝の気持ちや育てたい。地域の自然や文化、産業に関する理解を深めたい。子どもたちに食べさせることで、生産意欲を高め、地域農業の振興につなげてもらいたい。このような目的を持って地場産物使用の推進に取り組んでいる。

障害者虐待防止法の義務化について



党
共
日
本
花
岡

Q 障害者虐待防止法の義務化により、事業者に委員会の設置や研修の義務化、責任者の設置が定められたが、市内事業者はどの程度徹底されているのか。

A 障害者の虐待防止については、運営基準において事業者への虐待防止委員会の設置や研修が義務化されたことについて、県から通知されている。市では福祉サービス事業者からの求めに応じ、障害者虐待に関する

基本的な対応の説明を行うとともに、市内の障害福祉関係機関の職員を対象とした障害者虐待の未然の防止、虐待が発生した際の早期発見、迅速な対応について、所沢市自立支援協議会からし、研修部会による障害者虐待防止権利擁護研修を行った。今後も引き続き、障害者福祉施設で質の高いサービスを継続して提供できるように、情報提供や研修等の支援をしていく。

インクルーシブ教育について



党
民
主
自
由
無
所
属
の
会
員
佐
野
允
彦

Q 令和3年に市内小中学校で、困難を抱えた児童生徒が教職員からいじめとも取れる不適切な対応をされたとの相談を受けた。市として、誰一人取り残さないインクルーシブ教育のために、今後何が必要なのか、本市のビジョンを伺う。

A 児童生徒に対する適切な指導は、あってはならないことであり、万が一そのような指導が見られた場合には、事実の確認を行い、指導主事を派遣するな

ど適切に教育委員会として対応していく。インクルーシブ教育を進めるに当たっては、教職員の理解が重要であると認識している。教育委員会としては、特別支援教育を担う教育養成研修会や、一人ひとりを大切にして、インクルーシブ教育システムの理念を教職員自身が深く理解し、専門的な知識を身につけ、適切な対応が行えるよう指導していく。

買物難民対策として
公共交通の見直しを



日本共産党
中井 直希

Q ところワゴン「本郷・坂之下コース」を西上からグリーンヒルを通り、清流苑を回りサニータウン停留所に向かうコースに変更するか、新中里地域を通るコースを新設することはできないか、見解を伺う。

A ところワゴンは、地域の方に乗っていただく公共交通とするため、それぞれの地区の方との協働により運行する体制を取っており、導入検討段階では、地域住民との意見交換

会において、ルートや停留所の場所など、詳細な検討を重ねている。柳瀬地区についても、地域との協働を経て、令和5年3月から実証運行を開始し、3年間を実証運行期間として予定している。期間中は、より多くの方に利用してもらえ

公共交通とするため、必要に応じて運行ルートやダイヤを柔軟に見直すこととしているが、見直しについては地域の方との意見交換を検討していく。

様々な可能性を考慮した
事業展開を



さきか けんじ
荻野 泰男

Q 所沢市寿町歴史的建造物整備活用基本方針において、歴史的建造物の部材を用いて整備を行う建造物は1棟を基本とするとされているが、主要な部材を保管している歴史的建造物は3棟あり、その中から1棟を選定することになる。財政的な課題等があり、当面的には1棟というのは、理解

できるが、将来的には敷地内にさらに1棟の建造物を

整備することを指しても、長期的に考えるが、教育

委員会としても、将来的な展望を描きながらも、様々な可能性を考慮して今後事業の展開をしていきたいと考えている。

さらなる保育環境の整備を



公明党
山口 浩美

Q 既存の幼稚園の空きスペースを活用した預かり保育や小規模保育の推進、ベビーシッターの活用など、地域のあらゆる子育て資源を活用する取組をしているか伺う。

A 本市では、幼稚園で教育時間の終了後に保育を行う幼稚園型一時預かり事業や、保育園においては一般型一時預かり事業を実施している。また、0歳児から2歳児までを預かる地域型

保育事業を実施しており、今年度は新たに3園を開設した。ベビーシッターについては、複数の方が活動されており、子どもの送迎や預かりなどの援助を受けた人と援助を行いたい人と

で、地域で相互援助を行うファミリー・サポート・センター事業など、地域のあらゆる子育て資源を活用しながら、様々な保育ニーズに対応できるように努めている。

带状疱疹ワクチンへの助成を



公明党
亀山 恭子

Q 全国で带状疱疹ワクチンに公費で助成している自治体は、281自治体あり、県内63市町村のうち15自治体が助成している。県では助成状況に関するアンケート調査を実施しているが、本市の回答内容を伺う。

A 带状疱疹ワクチンへの助成を実施していない自治体への質問として、住民からの要望の有無の項目に、ありと回答した自治体は

42自治体で、本市においても、ありと回答している。ワクチン接種の検討については、予定なしと回答した自治体が31自治体、令和6年度以降で検討中と回答した自治体が10自治体だった。本市では様々な課題の整理を行っているところで

あり、令和6年度以降で検討中と回答した。各自治体からは、国の定期接種化、県の補助事業化を望む意見があった。

おむつが取れない幼児の
市民プール利用の検討を



自由民主党
前田 浩昭

Q 北野公園市民プールの利用者は未就学児と小学生が特に多く、まさに小さな子どもたちと子育て世代のためにあるプールであるが、おむつが取れない幼児がプールに入れない。水遊び用パンツを着用し、その上に水着を着用すれば幼児用プールに入る

ことができるように検討してもらいたいと考えるが、見解を伺う。

A 現時点では、運営を委託する業者と協議の上、幼児用プールでおむつ着用者の利用は遠慮していただいている。利用するには、

一般利用者への配慮も必要であると考えていることから、今後、利用者の声を聞くとともに、おむつ着用を認めている公営プールのルールを調査するなど、様々な面から検討していきたい。

地球的規模の課題解決に向けた
国際交流の推進を



公明党
大久保 一

Q 本市と姉妹都市になっているのは、アメリカ・デイトン市、中国・常州市、韓国・安養市の3市である。共通課題意識を持つ世界の自治体と交流を深めることは、双方のよりよいまちづくりはもとより、地球的規模課題の解決に向けての大きな一歩となり、

A 本市では、姉妹都市交

流を軸にした国際交流のほか、様々な形で海外とのつながりを持っており、こうした交流が課題解決に役立つ。私や職員の視野を広げてくれたり、あるいは、まちの魅力や活性化につながっているかと思っている。今後も本市にとってプラスになるものがあれば、国内外を問わず、その知見、事例を学び、自治体のつながりも大切にしながら、新たな時代の市民の幸せ実現に向かって取り組んでいく。

地球沸騰化時代
緩和策の強力な推進を



至誠自民
クラブ
谷口 雅典

Q 遠方の風力発電を含む自然エネルギーの爆発的な所沢市内への電力融通戦略を掲げ、実現できるチャンスである。このような大きなシナリオを描いて具現化を推進してはどうかと考えるが、市長の見解を伺う。

A 本市には風力発電に必要な風も洋上風力のための海もないが、人々が住む家や事業所の屋根がある。屋根の上に太陽光発電設備を設置していき、電気を使う人が作る人になる、エネルギーを自分事として考えていく、そうした社会になることを目指している。ところざわ未来電力は、ごみ発電と太陽光発電を基に電力を供給しているが、ごみの減量、脱炭却も目指していることから、風力発電など本市にはない域外の再生可能エネルギーを活用するという提案はとても意義のあるものである。今後、こういった動きを機敏に捉え、様々な主体との連携も視野に入れ、再生可能エネルギー利用を加速させるため、何ができるか考えていく。

発達障がいのある
成人の方への支援を



至誠自民
クラブ
齋藤 由紀

Q 成人した障がい者手帳を持っていない発達障がいのある方への支援が手薄であるとの声があるが、その点についての認識や今後の対策を伺う。

A 成人後の発達障害者支援については、それぞれのライフステージに移行する際、市の関係部署と関係機関と連携し、ステージごとに重点的に設定された支援を、障害特性や実態に応じて適切な対応を行っている。児童から成人に切り替

わる18歳を迎えられる時期については、障害者手帳の再判定や利用している福祉サービスの継続利用の手続など、必要な支援について改めて見直す機会であることから、保護者や家族が抱える不安を少しでも軽減・解消を図られるよう、引き続き切れ目のない支援を行うとともに、どこに相談したらよいかということに對しては、分かりやすい相談窓口の周知にも努めている。

わると、情報共有に努めていく。デジタル化推進に向けて、市の支援策を検討する場合には、目的や課題など、自治会・町内会から、より具体的に考えを伺う必要があることから、改めて意向調査の実施を検討していきたい。

卒業アルバム作成にかかる
教職員の負担軽減への取組を



公明党
川辺 浩直

Q 写真は、今ほとんどがデジタルデータであり、AIを活用するのが非常に有効である。アルバムへの掲載の公平性や制作の負担軽減が図られるAIを活用した写真選定システムの展開はまだ一部の学校に限られており、教職員の負担軽減、間違いのリスク低減の上でも、積極的にシステムの情報提供を行い、使用する学校を広げていくべきだと考えるが、見解を伺う。

A 卒業アルバムの制作については、教職員の授業や指導など本来の業務とは異なるものと考えているが、教職員がそこに多くの時間をかけていることは把握している。アルバム制作の方法は、各学校がそれぞれに選択していることから、教育委員会としては、必要に応じて、AIを活用した写真選定システムの情報提供をしていく。

自治会・町内会の
デジタル化支援を



自由民主党
所属
石原 無

Q SNSの活用はスマートフォンで日常的に利用している方も多く、その機能には安否確認もあり、自治会・町内会が抱える課題に即応できるツールもある。活用事例を積極的に情報共有するとともに、意欲のある自治会・町内会の希望を把握するためにも、意向調査を行ってほしいと考えるが、見解を伺う。

A SNSの特性を考えると、情報の収集や拡散に利

用でき、非常時には有効なツールであると考え。現時点では具体的に把握している事例はないが、今後、他市も含めて活用事例を収集し、情報共有に努めていく。デジタル化推進に向けて、市の支援策を検討する場合には、目的や課題など、自治会・町内会から、より具体的に考えを伺う必要があることから、改めて意向調査の実施を検討していきたい。

用でき、非常時には有効なツールであると考え。現時点では具体的に把握している事例はないが、今後、他市も含めて活用事例を収集し、情報共有に努めていく。デジタル化推進に向けて、市の支援策を検討する場合には、目的や課題など、自治会・町内会から、より具体的に考えを伺う必要があることから、改めて意向調査の実施を検討していきたい。

家庭ごみの戸別収集の実現を



ところざわ
市民会議
石本 亮三

Q 県内の蓮田白岡衛生組合、東京都立川市、小平市など、ごみの有料化を実施している自治体などは、自宅の前にごみを収集に来てくれる戸別収集を行っている。地元のネオポリス自治会では、75歳以上の後期高齢者世帯率が4割を超えており、ごみ出しが大変だという声を聞いている。家庭ごみを戸別収集した場合、コストはどれくらい増えるかと見込んでいるのか伺う。

A 家庭ごみの戸別収集を実際に行うには、様々な諸条件が影響することから、ここでコストを算出することは難しい。コストの増加や、ごみ収集車の走行距離の増加に伴う二酸化炭素排出量の増加などの課題があり、本市の道路状況などを踏まえると、家庭ごみの戸別収集の実現には高いハードルがあるものと捉えている。

農業振興と雑木林の保全を



至誠自民
クラブ
大石 健一

Q 武蔵野の落ち葉堆肥農法が世界農業遺産に認定されたので、市民に情報を発信し、農業の振興と雑木林の保全、生物多様性、民俗、文化の継承につなげていかなければならないが、今後どのように取組んでいくのか、市長の見解を伺う。

A 武蔵野の落ち葉堆肥農法は、現代の地球環境問題という大きな課題を前に、低炭素社会、環境保全型社会、自然共生社会を実現し、SDGsにも大きく貢献する特性があるため、農

業者の方にも協力していただきながら、市民や子どもたちと多くのことを学び、体感できるような事業を展開していく。私たちの暮らしが自然の恵みを受けて成り立っていることを再認識するとともに、自然環境と共存する農業の振興についても、関係機関と連携を図り進めていく。また、協議会の一員としても、貴重な伝統的農法を末永く継承しているよう、本地域の農業システムの維持・保全に係る活動を実施していく。

業者の方にも協力していただきながら、市民や子どもたちと多くのことを学び、体感できるような事業を展開していく。私たちの暮らしが自然の恵みを受けて成り立っていることを再認識するとともに、自然環境と共存する農業の振興についても、関係機関と連携を図り進めていく。また、協議会の一員としても、貴重な伝統的農法を末永く継承しているよう、本地域の農業システムの維持・保全に係る活動を実施していく。

食料供給を確保するため
食料自給率の向上を



参政党
斉藤かおり

Q 今後、種や飼料、農業が海外から入ってこなくなった場合、農業に関しては減農業が考えられるが、対策としてどのような取組をしていくのか伺う。

A 減農業の取組は、緊急事態への備えという視点よりも、土壌や生態系に過度な負荷をかけず、地力の基盤を整える効果が期待されておられ、堆肥や緑肥の活用と併せた土づくりを通して、環境に優しい持続的な農業生産を進めていくため

のものである。市では、化学肥料の使用量削減や緑肥の活用により、環境負荷軽減に取り組み農業者への支援に力を入れていくとともに、本年6月の設立時より加盟している全国オーガニック給食協議会とも連携を深めながら、これまで準備を重ねてきたオーガニックビレッジの宣言に向けて、有機農産物の生産拡大を進め、農業の持続的な発展と地球環境の両立に農業者とともに取り組んでいく。

核廃絶と平和への願いを
未来に伝える取組を



産党
つみ
日本共
矢作

Q 市役所西口玄関前に、広島市から譲り受けた被爆敷石がモニメントとして設置されており、8月には市民が敷石前で平和祈念式を行っている。被爆敷石を受け継ぎ、未来に伝える本市の役割について、市長の見解を伺う。

A 被爆敷石は、原子爆弾が破裂したところから約1000mの距離で熱線と爆風を浴びたもので、周辺の地表面の温度は3000度から4000度にも達し、

平和な広島のみならず瞬時にして廃墟と化し、まさにその中心に存在した石である。この敷石は原子爆弾の恐ろしさを伝えるもので、広島市から譲り受けたことを考えると、世界の恒久平和という広島の悲願を訴える生き証人のようにも感じられる。核廃絶と平和への願いを込めて、市役所玄関前に設置しており、様々な平和施策と併せてしっかりと未来に伝えていく。

北中運動場に
ドッグランの設置を



市民クラブ
未来
青木 利幸

Q 34万人の人口を誇る本市にドッグランが1か所と少ないのは、他市と比較しても寂しいと感じている。北中運動場の敷地内には調整池があり、既に柵も設置され、水道などのインフラも整備されているため費用も抑えられると考える。北中運動場の調整池に、ドッグランの設置を検討できないか、見解を伺う。

A 北中運動場において

は、これまでもトイレの改修や弓道場の敷地の提供など、施設の充実や有効活用を図ってきた。調整池を活用したドッグランの設置は他市でも実施しており、既存施設の有効活用になることから、非常に有効な手段と考えている。今後、ドッグランを設置している所沢航空記念公園や近隣市の状況を確認し、課題を整理しつつ検討していく。

クロスカルチャー企画の展開を



市民クラブ
未来
松本 明信

Q 戦国滝の城まつりをところざわサクラタウン共同のプロジェクトとして、和と洋、伝統と未来が入り交じり合うユニークな祭りに育てるべきである。このようなクロスカルチャーの企画について見解を伺う。

A COOL JAPAN FOREST構想では、当初より人々の生活から生まれてきた、ふるさと所沢の文化と株式会社KADO KAWAが発信する文化と

の調和をうたっており、共同プロジェクトは大変興味深いものと考えている。一方で、両者はそれぞれ、目的、背景、体制のもとで誇りを持って進めているところもある。一緒に進んでいこうとする機運が重要とも考える。こうした機運が生じた際には、COOL JAPAN FOREST構想のさらなる飛躍と実現に向けて、積極的に取り組んでいく。

通年会期制に関する

市民説明会

開催!



- 11月21日(火) 10:00~ 富岡まちづくりセンター ホール
- 18:00~ 三ヶ島まちづくりセンター ホール
- 11月22日(水) 10:00~ 松井まちづくりセンター ホール
- 18:00~ 吾妻まちづくりセンター ホール



最新情報は
HPをチェック!

●手話通訳あり ●事前申込み不要、直接会場にお越しください

皆さんの声、お聴かせください

イベント情報

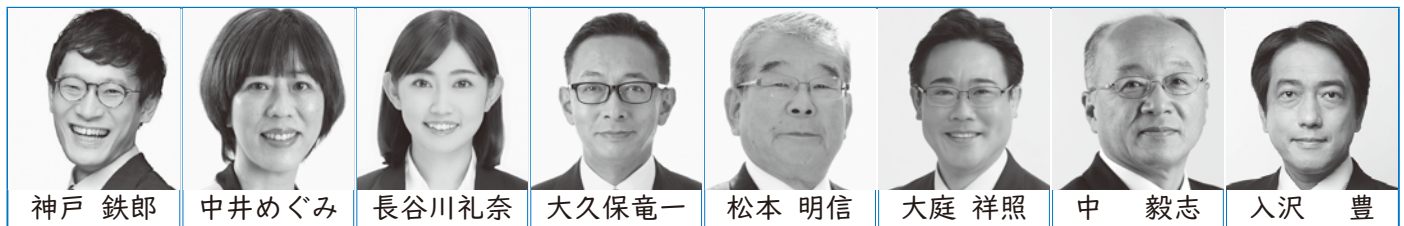
議会報告会 開催!

11月17日(金) 19:00~

最新情報は
HPをチェック!



11月18日(土) 13:30~



内容

- 第1部 9月定例会の報告
- 第2部 班形式による市政全般に関する意見交換

会場

- 市役所低層棟3階 全員協議会室
- 手話通訳あり
- 事前申込み不要、直接会場にお越しください

新人議員の

政策討論会 開催!

令和6年2月3日(土) 13:30~

討論テーマ

市民の声をどう政策につなげるか?
~市民から議員になって~

出席議員

花岡 健太	長谷川礼奈
大久保竜一	前田 浩昭
斎藤 由紀	

司 会 石本 亮三

会場

こどもと福祉の未来館(泉町1861-1)
1階 多目的室1・2号室



- 手話通訳あり
- 事前申込み不要、直接会場にお越しください

市民
文教

所沢市における 特別支援学級の充実について



《会議録》

7月5日 委員会審査



知的障害や自閉・情緒障害など、様々な障害があるが、障害の発見については、就学時健診や学級担任の先生、保護者からの情報以外にあるのか。



保護者から学校への相談、入学前であれば幼稚園、保育園からの情報もあります。また、お子さんが特別支援学級に適しているのかどうか、適している場合はどの種別が対象となるのかを就学支援委員会で判断しますが、最終的には保護者の意向が最も尊重されます。



POINT 特別支援学級とは

小・中学校に設置されている障害のある児童生徒を対象にした少人数の学級。自立活動や各教材等を合わせた指導など、障害による学習や生活の困難を克服するための特別の指導を児童生徒のニーズに応じて行う学級のこと。



7月13日 現地調査

山口小学校 特別支援学級の授業を現地調査

健康
福祉

第5次所沢市障害者支援計画における取組状況と 第6次所沢市障害者支援計画策定の方向性について



《会議録》

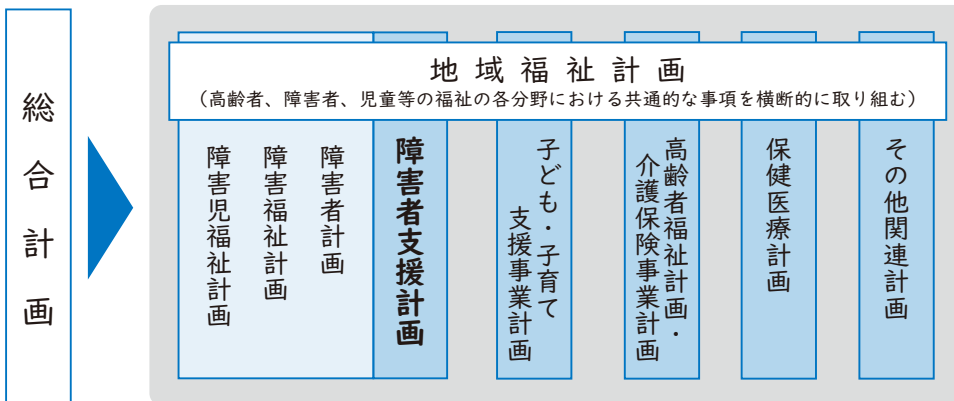
7月18日 委員会審査



POINT 所沢市障害者支援計画とは

《計画の位置づけ》

所沢市の障害者施策の基本方針と施策展開の方向性を明らかにした計画



**建設
環境**

まちごとエコタウンを目指して



《会議録》

8月1日

8月2日

行政視察

委員長のヒトコト

富山県富山市 テーマ「エコタウン事業について」

エコタウン産業団地ではエコ・マインド社の埋め立てない、燃やさないゼロ・エミッションの社会を目指す工場と食品系廃棄物関連リサイクル処理施設を視察しました。特に食品系廃棄物関連リサイクル処理施設では、消費期限がまだ1年もあるものがリサイクルされることに驚かされました。

石川県小松市 テーマ「ごみ有料化の取組について」

市指定ごみ袋(可燃ごみ)有料化の導入に際して、半年で約300回を超える説明会を開催したとのことでした。有料化されれば当然ゴミの減量化になりますが、有料化されていない市町村もまだまだたくさんあります。所沢市で今後導入する場合は、市民が納得できる丁寧な説明が必要であり、今後の取組に大変参考になりました。



**広聴
広報**

子どもたちが議会探検ツアーに来てくれました

自分たちのまちのこと、話し合ってみよう

8月8日



市内の小学生が、自分たちの身の回りのこと、学校のこと、所沢のことなどについて話し合う、所沢こどもルネサンス事業「ところざわ♡こども会議@トコトコタウン2023」の活動の中で、議会探検ツアーに33人が参加してくれました！

当日の様子



① 議会の仕組みを勉強!!

市議会の活動や、議員はどんな仕事をしているのかを紹介しました。難しい単語もしっかりノートにメモしていました！



② 議会探検ツアー

市役所には来たことがあるけれど、市議会のことにはよくわからないということで、議会棟を探検してもらいました！



③ なんでも質問タイム

みんなで話し合っ、身近な疑問・質問を議員に投げかけてもらいました。1つ1つの質問から真剣に考えてくれたことが伝わってきました！

INTERVIEW No.32

たかなべ なおのり
高鍋 尚典 さん

昭和19年 福岡県出身

埼玉県立所沢商業高校野球部の監督として、3度の甲子園出場を果たす。3度目の出場時には、初戦にPL学園の黄金時代を築いた桑田・清原両選手と対戦し、惜敗を喫している。また、54歳の時に西武ライオンズの東尾 修 元監督からのオファーを受け、プロ野球界に転身し、松坂大輔投手などの育成を担当した。

現在は、学校法人 桐葉学園 所沢若草幼稚園の園長として勤務している。



昭和58年 甲子園球場にて采配を振るう高鍋さん

■甲子園への出場が決まった当時の所沢の様子は

県大会で優勝した時は、オーブンカーに乗って小手指駅周辺や和ヶ原商店街などを回るパレードを行いました。県大会の会場から所沢に帰ってきた時には、辺りは薄暗くなっていました。最初は何が起きているのか分かりませんでした。5万人の方が沿道で旗を振って喜んでくれていました。その中でも、特に子どもたちの笑顔を見て、徐々に自分たちのことを祝福してくれているということを実感できました。

■野球部の監督として、どのような思いがありましたか

所沢商業高校が開校して間もなく着任したため、学校の知名度も低かったため、当時の校長先生から「2人で学校を創ろう」と言われ、身が震えました。「野球部が活躍することで、所沢商業高校の生徒たちが就職しやすくなるならば」という思いから、雨の日でも天候に関わらず、毎日練習をしました。そんな辛い練習の日々にも付き合ってくれた部員たちには本当に感謝しています。

■甲子園に出場して、部員たちが一番変わったことは

野球部の部員たちが学校を代表する気持ちを持ち、部活だけでなく、色々なことに自主的に取り組むようになりました。

強豪校との試合後に、私が指示しなくても、自分たちに足りていない部分をノートにまとめ、自主的に練習に活かしていたことが特に印象に残っています。

■所沢で野球を頑張っている子どもたちにメッセージを

所沢市内にはたくさんある学校があるので、私立の甲子園出場常連校にも負けないように、頑張ってくださいと思います。きっと県立高校にも甲子園で勝てる時が来ると思います。



西武ライオンズ時代の高鍋さん

議員たちの…

秋

ケヤキ並木が好きてす。前が見えなくなる程の落葉を浴び、並木道を歩けば、秋の寂しさも和らぐでしょう。秋刀魚も食べたくありません。(花園)

この秋も世界中が沸騰していることを実感します。所沢もゼロカーボンシティの実現で地球環境を守る一翼を担いたいと切実に思います。(中井)

「スポーツの秋」、「食欲の秋」と言われますが、議員にとって「秋」は「行事の秋」です。市民の皆さんと意見交換できる貴重な機会です。(石本)

広聴広報委員会

- ◎ 秋田 孝 松本 明信
 - 石本 亮三 大庭 祥照
 - 中井めぐみ 前田 浩昭
 - 花岡 健太 谷口 雅典
 - 長谷川礼奈 亀山 恭子
 - 大久保竜一 中 毅志
- ◎…委員長 ○…副委員長

所沢市議会 検索

次の定例会は12月1日(金曜)から開催予定です。